

2009年4月1日 No.96

全国一般労働組合全国協議会

編集発行人 遠藤一郎

東京都港区新橋5-17-7 小林ビル

TEL03-3434-1236 FAX03-3433-0334

URL: http://www.nugw.jp

全国一般全国協



3・1 大阪全港湾春闘決起集会デモ

派遣切り、雇止め、解雇を許さない！中小の倒産をはねのけ、雇用を守り抜こう！

昨年末から今春にかけて続いている派遣切り、雇止めは年度末に向けさらに増大し、民間団体の予測では40万人を超えと言われている。製造業の派遣切りから、物流や一般事務派遣にまで派遣切りが広がっている。又、自動車関連の中小3、4次下請けでは、急激な受注の減少で、週3日、4日稼働が拡がり、弱いと

安定した雇用と生活でもめる賃金を求めて 09春闘を！ 中小春闘はつねながら本番！

ここでは倒産の危機が言われている。安定した雇用確立を目指した闘いに全力で取り組む。

**派遣法の抜本改正を！
非正規労働者の解雇規制を！**

労働者を物扱いし、景気後退の際、真っ先に切り捨てられる派遣労働者、これに歯止めをかける必要がある。派遣法を抜本改正することが緊急に求められている。派遣法の廃止をもとめ、当面抜本改正を実現すること、非正規雇用労働者の解

雇規制を実現することを目指す。

反貧困運動と結合し、セーフティネットの拡充を実現しよう！

物として扱われ、切り捨てられる労働者しかし、労働者は人間として生き続ける。そこで必要なのが、セーフティネットだ。年度末に派遣切りに合う仲間のために全国で、派遣村のような取り組みが広がっている。各地で、反貧困運動諸団体と協力して、外に放りだされた労働者を支える取り組みを行おう。

大手の賃下げ回答を許さず、ねばり強く生活できる賃金を求めて闘い抜こう！

3月18日、09春闘の大手集中回答が行われた。自動車は定昇のみ、一時金の大幅ダウン、電気はベア・ゼロ回答どころか、定昇の半年から一年の凍結が相次ぎ実質的賃下げ回答となった。

09春闘勝利！中央総行動 4月8日(水)

- 14:00～ 日本経団連前行動
- 15:30～ 首都高速会社前行動
- 14:30～ 厚生労働省前行動
- 17:30～ 国会誓願デモ(霞門発)

春の共同行動・銀座デモ 4月23日(木)

18:30～ 新橋・交通ビル

〈主催〉09けんり春闘実行委員会

組合はこれに対し、「交渉の結果(こまで押し返した」と、この回答を受け入れ、妥結してしまった。100年に一度の金融恐慌と言われる中でも、4000円、4500円のベア要求を取り下げないで来た連合大手に期待したが、反撃のための一票投票すら行わず矛を収めてしまった。大手のこの敗北を許さず、ねばり強く我々の闘いを推し進めよう。

この10年間、未曾有の好景気継続のなか、株主配当、役員報酬は大幅に上昇し続け、内部留保も大きく溜め込んできた。にもかかわらず労働者の賃金は一貫して押さえ込まれ、減少し続けてきた。年金、医療、介護、税の負担が増える中、労働者の生活は切り縮められてきた。全体状況に押し流されずに、賃上げの闘いを全力で闘おう。中小労働組合の春闘はこれから本番を迎える。3、4月とねばり強く、闘い続けよう。

3.1~2 松下・クボタ大阪総行動に、350名と200名が参加

全国一般全国協と大阪ユニオンネットワークの共同呼びかけで、3月1・2日に松下・クボタ現地総行動が取り組まれた。

1日は日曜早朝、大正区大阪港での全港湾の春闘とクボタ協議集會に、全国協から約40名が合流。デモは350名にもなり、中南米組合員の隊列とポルトガル語のシュプレヒコールが目立った。1日夜、エル大阪でのクボタ&パナソニック

争議勝利全国交流集會に結

3.8 使い捨てを許さない!! 09年東京マーチ・イン・マーチ 5回目で挺団数が二つを實現!

空模様は怪しいとはいえず、雨に降られなくて済んだ、今年3月8日(日)のマーチ。



3.8 宮下公園

イン・マーチ。東京の労働組合の多民族・多国籍・多言語の人と、静岡からブラジル人の団体も参加した。派遣切りに対して批判を展開した「首切り再現」のパフォーマンス、ブラジルの踊り、ペルーの音楽、スペイン語の歌、激しいシュプレヒコールなど、例年よりも賑やかかつ楽しかったマー

チを味わえた。安定した雇用、生活ができる賃金、平等な社会などのスローガンを掲げながら、400人以上がむしる旗を五つ並べて担ぎながら、5時ごろ渋谷の宮下公園から出発した。1つの挺団は、250人までという規定に則り、警察は二つ目を作った。5回目の東京マーチ・イン・マーチで二つ目の挺団ができたという嬉しい実績を記録した。

も賑やかかつ楽しかったマー



3.2 パナソニック本社包囲行動

く程ビラの受け取りが良かった。守口市民会館に再結集して集會の後、松下包囲デモに出発した。各社前では、シュプレヒコールや佐藤さんの切々とした訴えが工場・社屋に響き渡り、闘いの効果は抜群であった。宮城合同と佐藤昌子さんはデモ前

チを味わえた。

に、電工宛に初めて団交を申し入れ、パナソニック(松下電器)にも申入書を提出した。

多忙な争議の最中、かくも多数の部隊が大阪に結集し、大阪の全港湾・全日建・全労協・ユニオンと連続行動を共に闘いぬいた意義は大きく、3月決戦への火ぶたは切っておとされた。

(ゼネラルユニオン)

3.21 「外国人、モノじゃない」 非正規切り反対で御堂筋デモ

大阪では、3月21日に全港湾大阪支部とゼネラルユニオンに集う南米の組合員を中心に、おおさかユニオンネットの応援を得て、御堂筋デモを貫徹しました。「解雇反対、外国人差別反対!」、「外国人はモノやない!外国人も人間や!」シュプレヒコールを、太鼓を叩きながらポルトガル語と日本語で行いました。連休の中日で人通りの多い沿道の注目も抜群で、デモは成功に終わりました。

当組合では4月以降に「派遣切り」が予定されている南米の組合員が多数お

3.13 パナソニック第2回裁判報告

支援する会

3月13日、パナソニック第2回公判に、30名以上の支援者がかけつけました。その中で、裁判官は、被告会社弁護団にたいして次回に提出する書面内容を問いました。被告弁護団は、今回提出の5通の佐藤昌子さんの同僚たちの事実を記

り、これから厳しい闘いが予想されます。しかしながら、今日のデモで組合員の意気が上がっておりますので、「人種を超えた団結、国籍を超えた連帯」により、必ずや闘争に勝利すると確信しております。(ゼネラルユニオン・友延秀雄)



3.21 御堂筋

「伊予銀行事件・高松高裁判決」も、不当判決―当該原告の申告から3年近く経過し、最高裁において審理が開始されたと伝えられています。

吉岡さん、佐藤さんに続き、全国でパナソニックの「直接雇用逃れ」「不当解雇」に抗して派遣労働者が次々と決起を開始しています。派遣をモノ扱いにする大企業の横暴を許さないためにも、佐藤さんのパナソニック裁判の勝利をかちとりましょう。(星野・宮城合労)

次回第3回公判

5月22日10時半
福島地裁郡山支部

3・6~13

春闘キャラバン、東北6県をめぐる

「雇用と生活のための〇九春闘キャラバン」が三月六日から十三日まで、東北六県を結んで実施され、二十二カ所の労働局と自治体に対して「反貧困・反失業・連帯と共生」の緊急対応と行政施策を求める申し入れを行った。

東北地方には製造大企業の関連会社が多く進出しており、とくに近年、税収と

雇用の依存傾向が強まっていた。その結果、昨秋以降の雇用破壊と企業減産は、地域経済社会を深刻な危機に追いやっていく。そのような事情もあり、行政サイドからは緊急雇用対策など「知恵をしぼって事態を乗り越えたい」との反応も見られた。しかし自治体によっては、大企業誘致に地方の活路を見いだすと強力に反

論する場面も。主催した東北全労協は、今後も継続して行政行動に取り組み予定。(宮城全労協事務局・細川)



4・25 非正規労働者サポートセンター結成総会

貧困と格差のとめどない拡大という状況の中、労働者からの相談内容は労働事案だけにとどまらず、生活全般(特に生活保護)への対応が求められつつになっています。こうした課題に

募集しています。多くの仲間の方々のご支援とご協力をお願いします。

応えるため、昨年より準備を進めてきた非正規労働者サポートセンターの結成総会を4月25日に開催します。また、相談活動にあたるボランティア会員、財政面で支えていただく協力会員を

非正規労働者サポートセンター結成総会

- ◆場所 豊島勤労福祉会館
- ◆日時 4月25日(土)
- 13時~ 記念講演
近藤昭雄 (中央大)
東海林智 (毎日新聞)
- 15時~ 結成総会議事

3・19 09春闘総決起集会

私たち東京労組は3月19日に300名で春闘総決起集会を行いました。すでに2月の春闘泊まり込み合

を行いました。東京労組の仲間が互いに顔を合わせ

宿前後から本部役員が各職場へ出向き、職場を越えた団結と連帯を追求しました。当日午前中はJUKI分会・大宮さんの解雇撤回闘争として、JUKI本社抗議集

会請願デモを気持ちよく成し遂げ、2次会も90名が大広間で美酒を酌み交わしました。

会へ100名以上が参加しました。午後から星陵会館へ集まり、職場組合の決意表明を中心とした決起集会

を充足させます。これから

3・7 「クビ切るな!モノちゃうで!」行動

京都でもパナソニック、ルームなどの電機産業、日産車体や三菱などの自動車産業、村田機械などの京都の名だたる企業で大量解雇が吹き荒れている。

雇、賃金・労働条件切り下げには、一人で悩まずにユニオンに相談を」のビラを配布した。

ユニオンネットワーク・京都では、3月7日に「クビ切るな!モノちゃうで!」と情宣行動・集会・デモが取り組まれた。京都の繁華街の新京極六角広場で「解

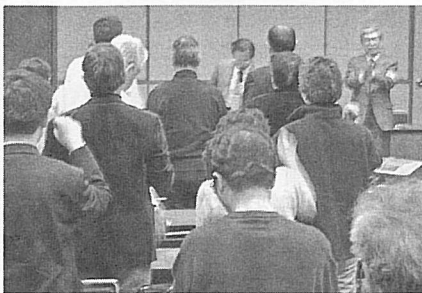
集会には約100名の労働者、市民が集結した。「例年は春闘学習会だが、昨秋の非正規雇用労働者の大量解雇に対し抗議の声をあげるために今年は街頭で集会、デモをおこなう。また

東京労組

を、工場の多い西大路、石山、長岡京のJR各駅でビラまきを行っている」と報告。ユニオンからは「クビ切るな!」とユニオンからはパナソニックの派遣切り問題や労働相談急増の報告。郵



2・18 労災損賠実務学習会 (主催:東京3労組)



3・9 09けんり春闘学習集会



2・20 浜岡原発6号機増設阻止へ 5・10 現地集会の開催で

昨年12月、法廷での争いの不利と悟った中部電力は、ついに最も古く、すでに30年経ったボロボロの1号、2号の両機の廃炉を決めた。補強工事にかかる費用、年数から見ても採算と無理矢理の理由を付け発表したが、実際には補強工事などは出来はしないのだ。ならば3、4号機も同様に廃炉にしなければつじつまが合わない。

さらに、東海地震の震源域の真上に、またしても9号機を増設するトンデモナイ計画を付け足した。中電幹部は「原発震災」等まじめに考えていないのだ。2月20日の裁判で、裁判長は次回5月8日の裁判を以て「結審」を示唆した。まだ原告には主張することが山ほどある。中電は、裁判では釈明を求めても釈明せず、

2・22 九州山口・春闘討論集会

九州・山口ブロック春闘討論集会は、65名の結集をもって開催しました。

集会は最初に、映画「フツの仕事をしたい」の試写を行いました。つづく

3・20 ソマリア沖派兵反対、イラク反戦デモ (東京中央区)



中岡委員長長の講演で、この間の世界的な経済危機が新自由主義の経済構造によるもので、派遣切りの安易な合理化によって生産と雇用と消費との負の連鎖に至っていること、外国人を含め、非正規の首切りを許す労働法制を問う社会的包囲網が必要と述べられました。

福岡ゼネラルユニオンからは、外国語教員の偽装請負問題の報告があり、現場からは一時帰休や賃下げ攻撃、有期雇い止めの結果としての生活保護闘争などの報告もされました。集会に

反論らしき反論もせず、ひたすら論争を避け結審に持ち込もうとしていく。

このよ



浜岡原発遠景

うな状況の中で、5月10日浜岡現地集会を開催し、9号機増設阻止に向けての第一歩としたい。

(安倍川労組・卓馬)

3・28 反貧困フェスタ

3月28日、東京千代田区の神田一橋中学校で、反貧困フェスタが開催されました。今年のテーマは「労働」です。

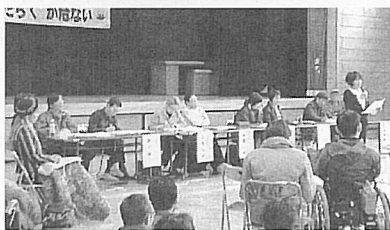
メインのシンポジウム「いまはたらくが危ない」は、ユニオン北九州が未払い残業や帰国問題に取り組み、中国人研修生6名も参加し、多大な支援カンパを頂きました。最後に3・8マーチ・イン・マーチ行動を確認し、恐慌に打ち勝つよう、春闘を闘い抜く決意を固めました。

3・19 神奈川共同3・20行動 300名の結集で闘う!

3月19日、地域の労働者が結集し、09春闘神奈川共同行動が1日行動として闘われた。全国一般神奈川も早朝から争議支援、行政交渉、夜の決起集会・デモを地域の仲間と共に闘った。

朝7時、川崎駅西口で芝の不当労との闘い、8時から鶴見駅東口で日野交通不当解雇撤回の闘いの情宣行動をおこなった。東芝

局と交渉をおこなった。夜は関内・大通り公園で300名を結集し春闘決起集会を開催した。集会では各地での取り組みの報告、そして非正規労働者の安定雇用、均等待遇、春闘勝利を参加者全員で確認してデモ行進に出発した。電機、自動車大手企業は18日に回答を受けしたが、私たち中小労働運動の春闘はこれから本番。共に闘おう!



写真右はシンポジウムで発言する佐藤昌子さん

新刊



読んでみよう!

「派遣村一何が問われているか」

編者：宇都宮健児

湯浅誠

発行：岩波書店 3月26日

1200円



「派遣村 国を動かした6日間」

編者：年越し派遣村

実行委員会

発行：毎日新聞社 3月30日

1500円